

【LGWANポータル公開ご利用お客様向け資料】

**セキュリティメニュー
(Managed Firewall/UTM/WAF)
バージョンアップ**

ユーザ操作手引書

目次

1. バージョンアップ対象セキュリティメニューのご確認方法
2. セキュリティコンソールへの遷移方法

1. バージョンアップ対象セキュリティメニューのご確認方法(1/2)

本サービスのお申込にあたりご利用いただいている「様式231 LGWAN構築代行_設計パラメータシート」にて、お客様ご利用のセキュリティメニューおよび、セキュリティメニューを収容するリージョンをご確認いただけます。

(1)ご利用セキュリティメニューのご確認

【ご確認箇所】「様式231 LGWAN構築代行_設計パラメータシート」のシート名「①ヒアリングシート」

- ・「■契約共通オプション」項目、「◇Managed Firewall / UTM / WAF」の「メニュー・プラン・構成」を確認

※メニュー名(Manged Firewall/Managed UTM/Managed WAF)の後ろに“(HA)”がなければシングル構成、“(HA)”があればHA構成のメニューをご利用となります。

※以下例では、ご利用いただいているセキュリティメニューはHA構成のManaged UTMとなります。

◇Managed Firewall / UTM / WAF				
申込区分	識別名	メニュー・プラン・構成	HAリンク① (HA構成)	
			ロジカルNW名	ネットワークアドレス
選択	固定値	選択 (必須)	選択 (必須)	自動入力
▼選択	FW01	Managed UTM (HA) 2CPU-4GB		
▼選択	FW02			
▼選択	FW03			
▼選択	FW04			
▼選択	FW05			
▼選択	FW06			
▼選択	FW共通	セキュリティインシデントレポートの通知先メールアドレス	記入 (必須)	

1. バージョンアップ対象セキュリティメニューのご確認方法(2/2)

(2)ご利用リージョンのご確認

【ご確認箇所】様式231 LGWAN構築代行_設計パラメータシートのシート名「①ヒアリングシート」

- ・「開通について（構築代行側記入欄）」の「収容リージョン」をご確認ください。

※(1)でご利用セキュリティメニューをご確認いただいた様式231様式にてご確認ください。

※以下例では、JP1リージョンが収容リージョンとなります。

NTT東日本

クラウドゲートウェイサーバーホスティング
LGWAN構築代行 【基本設計シート】

お客様システム登録名		
お申込みについて(構築代行側記入欄)		
申込受領日※1	記入	
引渡予定日※2	記入	
開通について(構築代行側記入欄)		
収容リージョン	選択	JP1
サービス契約ID(CGHI)	記入	

2. セキュリティコンソールへの遷移方法(1/4)

SDPFポータルへログイン後、セキュリティポータルをご利用するまでの流れは以下となります。

(1)SDPFポータルへログイン

- ・ 2024年10月28日以降にSDPFポータルを初めてご利用の場合は、パスワードおよび二段階認証の設定を実施いただく必要があります。
設定方法に関しては、以下リンク先のドキュメント「2. 新ポータル初回ご利用時の初期設定手順」をご参照ください。
- ・ 初回ご利用以降のログイン方法は同ドキュメントの「3. 初回ご利用以降の新ポータルご利用手順」をご参照ください。

■ 設定方法リンク先

https://business.ntt-east.co.jp/service/serverhosting/download/lgwan_portal_manual.pdf

(2)ワークスペースを選択する

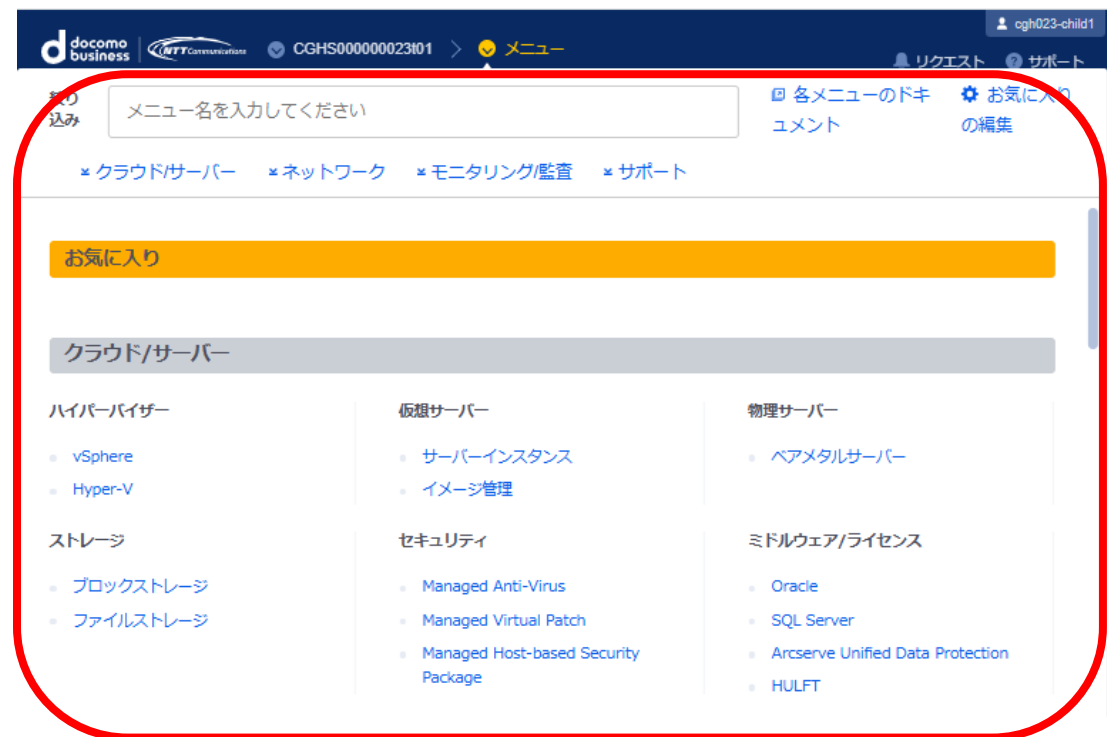
- ・ SDPFポータルログインされましたらお客様ご利用のワークスペースを選択ください。
※ご利用状況によりワークスペースが選択済の場合もございます。



2. セキュリティコンソールへの遷移方法(2/4)

(3)メガプルダウンメニュー画面の表示

- ・ワークスペース選択後のダッシュボード画面で「メニュー」をポイントあるいは「利用可能なサービスを見る」を選択いただくとメガプルダウンメニューが表示されます。

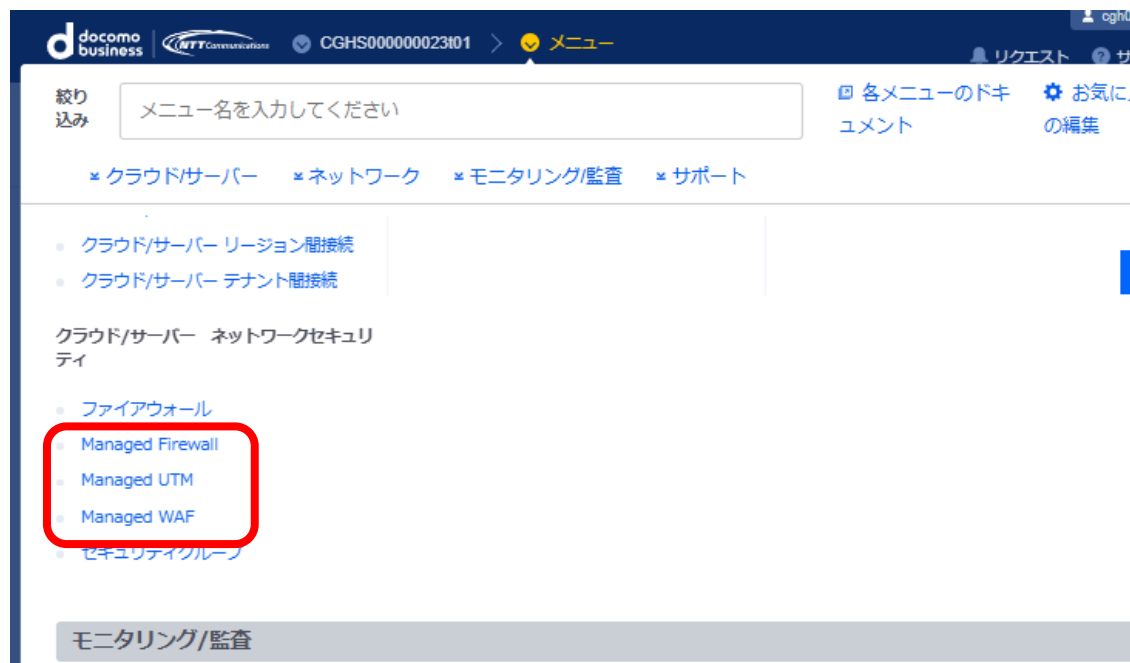


2. セキュリティコンソールへの遷移方法(3/4)

(4)セキュリティメニューの選択

- ・メガプルダウンメニューを下へスクロールいただき、「クラウド/サーバー ネットワークセキュリティ」の項目のうち「Managed Firewall」、「Managed UTM」、「Managed WAF」のいずれかを選択いただき、選択後の画面でご利用リージョンを選択してください。

※上記メニューのうちのいずれかを選択いただいて構いません。



2. セキュリティコンソールへの遷移方法(4/4)

(4) 「Order」メニューの選択

- ・セキュリティコンソールにてバージョンアップ対象メニューの「Order」を選択してください。
- ※メニュー名の横に「Verion2」とある行の「Order」を選択してください。
- ※以降のバージョンアップ作業は、バージョンアップ対象メニューのシングル構成、HA構成に応じて以下リンク先の「バージョンアップ（シングル構成・冗長構成 共通）」掲載のチュートリアルをご参照し実施してください。

Managed Firewallの場合：<https://sdpf.ntt.com/services/managed-firewall/tutorials/>

Managed UTMの場合：<https://sdpf.ntt.com/services/managed-utm/tutorials/>

Managed WAFの場合：<https://sdpf.ntt.com/services/managed-waf/tutorials/>

Security Menu			
Network-based Security	Managed Firewall (Version2)	Order	Operation
	Managed UTM (Version2)		
	Managed WAF (Version2)	Order	
	Managed Firewall (Version3)	Order	
	Managed UTM (Version3)		
	Managed WAF (Version3)	Order	
Host-based Security	Managed Anti-Virus	Order	
	Managed Virtual Patch		
	Managed Host-based Security Package		